



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月17日

上場会社名 大東港運株式会社

上場取引所 JASDAQ

コード番号：9367

URL <http://www.daito-koun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根好貞

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中丸英実

TEL (03) 5476-9701

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	4,025	(4.2)	232	(14.3)	202	(8.4)	△179	(-)
19年3月期第1四半期	3,863	(6.3)	203	(9.9)	186	(11.1)	115	(51.5)
19年3月期	15,705		812		760		447	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△19	09	-	-
19年3月期第1四半期	12	33	-	-
19年3月期	47	65	-	-

【参考】個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,849	(4.6)	215	(20.1)	197	(14.3)	△176	(-)
19年3月期第1四半期	3,679	(5.5)	179	(0.7)	172	(4.2)	111	(△3.8)
19年3月期	14,941		724		672		395	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△18	82	-	-
19年3月期第1四半期	11	90	-	-
19年3月期	42	17	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	9,018	2,590	28.5	274	37
19年3月期第1四半期	8,403	2,460	29.1	262	09
19年3月期	9,249	2,802	30.1	296	93

【参考】個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	8,672	2,339	27.0	249	26
19年3月期第1四半期	8,043	2,275	28.3	242	43
19年3月期	8,863	2,560	28.9	272	78

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
20年3月期第1四半期	_____円	_____銭
19年3月期第1四半期	_____	_____

※当社は四半期配当制度を導入していません。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

現時点において平成19年5月23日公表の平成19年3月期決算短信で発表いたしました平成20年3月期の連結業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
 - (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 有
 - (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 有
- (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益が改善し、それに加え需要拡大の背景を受けて設備投資が増加したほか、個人消費も持ち直しの動きが見られるなど、景気は一部に弱さがみられるものの回復基調で推移いたしました。

物流業界におきましては、輸出は米国向けが減少しているものの欧州・アジア向けが増加し、全体としては緩やかに増加している一方、輸入は米国・欧州からが横這いでアジアからは減少したため、全体としては緩やかに減少いたしました。中でも食品の輸入量は畜産物・水産物・野菜果実がいずれも減少傾向にあることから、当企業集団を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当企業集団は営業活動を積極的に展開し、受注獲得に努め、第1四半期における業績は、連結売上高は前年同期比4.2%増の40億25百万円、連結経常利益は8.4%増の2億2百万円となりましたが、特別損失に役員退職慰労金3億27百万円及び役員退職慰労引当金繰入額1億4百万円を計上したため、連結四半期純損益は1億79百万円の純損失となりました。

当第1四半期における連結部門別売上高は以下のとおりであります。

[港湾運送事業及び港湾付帯事業]

港湾運送部門は、沿岸荷役収入および港湾施設使用料収入が増加したため、売上高は前年同期比2.6%増の19億10百万円となりました。

陸上運送部門は、鋼材のトラック運送料収入が増加したため、売上高は前年同期比8.9%増の7億15百万円となりました。

倉庫部門は、入出庫作業料収入が増加したため、売上高は前年同期比2.0%増の7億62百万円となりました。

通関部門は、自主検査料収入が増加したため、売上高は前年同期比12.6%増の5億27百万円となりました。

[その他事業]

その他部門は、船舶代理店収入および機材設置作業収入などが減少したため、売上高は前年同期比14.9%減の1億9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産は、前連結会計年度末に比較して2億30百万円減少し、90億18百万円となりました。主な要因は現金及び預金が5億47百万円減少した一方、受取手形及び営業未収入金が1億94百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比較して18百万円減少し、64億27百万円となりました。

主な要因は未払費用が4億26百万円、役員退職慰労引当金1億8百万円増加した一方、未払法人税等が3億16百万円、賞与引当金が2億23百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比較して2億11百万円減少し、25億90百万円となりました。主な要因は利益剰余金が2億26百万円減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期業績は、概ね予想通りに推移しており平成 19 年 5 月 23 日公表の平成 19 年 3 月期決算短信で発表しました平成 20 年 3 月期の連結業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(役員退職慰労引当金)

役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より「役員退職慰労金内規」に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、当連結会計年度に長期在任役員の退任により支出した役員退職慰労金が多額となり、今後も役員退任時に一時的な費用発生が考えられるため期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図る目的で役員退職慰労引当金を計上することとしたものであります。

この変更により、当第 1 四半期発生額 4,301 千円は販売費及び一般管理費へ、過年度分相当額 104,670 千円は特別損失に計上しております。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、営業利益及び経常利益は 4,301 千円、税金等調整前四半期純利益は 108,971 千円減少しております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当連結会計年度から法人税法の改正に伴ない、平成 19 年 4 月 1 日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法により減価償却費を計上しております。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年度から 5 年間で均等償却する方法によっております。

なお、これらの変更に伴う当第 1 四半期の損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当四半期		前年同四半期		増 減		(参考)	
	平成20年3月期		平成19年3月期		平成19年3月期		平成19年3月期	
	第1四半期末	第1四半期末	第1四半期末	第1四半期末	金 額	増減率	金 額	構成比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
現金及び預金	1,881,709		1,535,864		345,844		2,429,278	
受取手形及び営業未収入金	2,861,688		2,809,431		52,256		2,667,443	
たな卸資産	57,645		57,606		38		49,613	
供託金	210,000		210,000		—		210,000	
繰延税金資産	179,416		63,951		115,465		136,028	
その他	463,520		282,179		181,340		288,458	
貸倒引当金	△ 18,301		△ 17,833		△ 467		△ 16,674	
流動資産 合計	5,635,679	62.5	4,941,200	58.8	694,478	14.0	5,764,150	62.3
II 固定資産								
有形固定資産	2,043,779	22.7	2,090,751	24.9	△ 46,972	△ 2.2	2,053,202	22.2
無形固定資産	252,811	2.8	257,522	3.1	△ 4,711	△ 1.8	252,141	2.7
投資その他の資産	1,086,254	12.0	1,113,990	13.2	△ 27,736	△ 2.5	1,179,992	12.8
固定資産 合計	3,382,845	37.5	3,462,265	41.2	△ 79,420	△ 2.3	3,485,336	37.7
資産 合計	9,018,524	100.0	8,403,465	100.0	615,058	7.3	9,249,486	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び営業未払金	2,203,496		2,216,892		△ 13,396		2,227,243	
短期借入金	1,222,543		1,104,671		117,872		1,257,043	
一年以内償還社債	30,000		60,000		△ 30,000		30,000	
未払費用	620,672		238,049		382,622		194,201	
賞与引当金	—		193,481		△ 193,481		223,597	
未払法人税等	10,279		26,119		△ 15,840		326,593	
その他	206,048		199,126		6,921		139,899	
流動負債 合計	4,293,038	47.6	4,038,340	48.0	254,698	6.3	4,398,579	47.6
II 固定負債								
社債	—		30,000		△ 30,000		—	
長期借入金	1,094,250		984,993		109,257		1,132,823	
再評価に係る繰延税金負債	213,666		213,666		—		213,666	
退職給付引当金	666,942		616,001		50,941		649,831	
役員退職慰労引当金	108,971		—		108,971		—	
連結調整勘定	—		17,674		△ 17,674		—	
負ののれん	13,953		—		13,953		14,883	
その他	37,162		42,318		△ 5,156		37,187	
固定負債 合計	2,134,946	23.7	1,904,654	22.7	230,292	12.1	2,048,391	22.1
負債 合計	6,427,985	71.3	5,942,994	70.7	484,990	8.2	6,446,970	69.7

大東港運(株)(9367)平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況

(単位:千円)

科 目	当四半期		前年同四半期		増 減		(参考)	
	平成20年3月期		平成19年3月期		増 減		平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(純資産の部)		%						
I 株主資本								
資本金	856,050		856,050		—		856,050	
資本剰余金	625,295		625,295		—		625,295	
利益剰余金	935,819		830,417		105,402		1,161,977	
自己株式	△ 750		△ 544		△ 206		△ 750	
株主資本 合計	2,416,414	26.8	2,311,217	27.5	105,196	4.6	2,642,572	28.6
II 評価 換算差額等								
その他有価証券評価差額金	130,622		128,515		2,107		125,502	
繰越ヘッジ損益	—		△ 4,027		4,027		—	
土地再評価差額金	3,885		3,885		—		3,885	
為替換算調整勘定	24,653		7,273		17,379		15,428	
評価 換算差額等 合計	159,161	1.7	135,646	1.6	23,514	17.3	144,816	1.5
III 少数株主持分	14,963	0.2	13,606	0.2	1,356	10.0	15,126	0.2
純資産 合計	2,590,539	28.7	2,460,471	29.3	130,068	5.3	2,802,515	30.3
負債、純資産 合計	9,018,524	100.0	8,403,465	100.0	615,058	7.3	9,249,486	100.0

大東港運(株)(9367)平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	当四半期		前年同四半期		増 減		(参考)	
	平成20年3月期 第1四半期		平成19年3月期 第1四半期				平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
		%		%		%		%
I 売上高	4,025,363	100.0	3,863,174	100.0	162,188	4.2	15,705,765	100.0
II 売上原価	3,029,703	75.3	2,918,392	75.5	111,310	3.8	11,893,699	75.7
売上総利益	995,659	24.7	944,781	24.5	50,877	5.4	3,812,066	24.3
III 販売費及び一般管理費	763,485	19.0	741,733	19.2	21,751	2.9	2,999,249	19.1
営業利益	232,174	5.7	203,048	5.3	29,126	14.3	812,817	5.2
IV 営業外収益	10,113	0.3	9,700	0.2	412	4.3	34,953	0.2
V 営業外費用	39,904	1.0	26,128	0.7	13,776	52.7	86,932	0.6
経常利益	202,382	5.0	186,620	4.8	15,762	8.4	760,838	4.8
VI 特別利益	1,644	0.0	572	0.0	1,071	187.2	7,521	0.0
VII 特別損失	431,953	10.7	692	0.0	431,261	62,276.3	4,517	0.0
役員退職慰労金	327,250		-		327,250		-	
役員退職慰労引当金繰入額	104,670		-		104,670		-	
その他	33		692		△ 658		4,517	
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は損失(△)	△ 227,927	△ 5.7	186,499	4.8	△ 414,427	△ 222.2	763,842	4.8
税金費用	△ 48,542	1.2	70,951	1.8	△ 119,493	△ 168.4	315,213	2.0
少数株主利益又は損失(△)	△ 162	0.0	△ 217	0.0	54	△ 25.2	1,301	0.0
四半期(当期)純利益 又は損失(△)	△ 179,221	△ 4.5	115,766	3.0	△ 294,987	△ 254.8	447,326	2.8

(3) 連結部門別売上高

(単位:千円)

部 門	当四半期		前年同四半期		増 減		(参考)	
	平成20年3月期 第1四半期		平成19年3月期 第1四半期				平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
		%		%		%		%
港湾運送事業及び港湾付帯事業	3,915,885	97.3	3,734,474	96.7	181,411	4.9	15,170,668	96.6
港湾運送部門	1,910,548	47.5	1,861,321	48.2	49,227	2.6	7,370,750	46.9
陸上運送部門	715,598	17.8	657,284	17.0	58,314	8.9	2,776,235	17.7
倉庫部門	762,121	18.9	747,272	19.4	14,849	2.0	3,139,768	20.0
通関部門	527,617	13.1	468,596	12.1	59,020	12.6	1,883,913	12.0
その他事業								
その他部門	109,477	2.7	128,700	3.3	△ 19,222	△ 14.9	535,097	3.4
合 計	4,025,363	100.0	3,863,174	100.0	162,188	4.2	15,705,765	100.0